

世界初、外装に段ボールを活用 スマートデザインを体現したチェックイン機の導入を開始 ～チェックイン時間の短縮化、チェックイン機の広告媒体化、コスト削減を実現～

- ・ 建築家によるデザイン設計でスマートデザインを体現したチェックイン機を導入
- ・ 大型モニター搭載により、待ち時間を含む、チェックインに要するトータルの時間を短縮
- ・ 外装に段ボールを活用することで、チェックイン機の広告媒体化と軽量化によりコスト削減を実現
- ・ 10月23日(金)より、関西空港第2ターミナル(国際線)に5台設置

Peach Aviation株式会社(以下:Peach、代表取締役CEO:井上 慎一)は、10月23日(金)より、新自動チェックイン機(以下:新チェックイン機)を導入することを発表しました。新チェックイン機は、本日より関西空港第2ターミナル国際線に5台導入を開始し、今後就航する各国内空港に順次導入してまいります。

新チェックイン機は、建築家のデザイン・ディレクションのもと開発され、従来比2倍(従来機:15インチ、新チェックイン機32インチ)となる大型モニターを搭載し、外装の素材には段ボールを用いた仕様となっています。チェックイン機を構成する素材に段ボールを使用するのは世界初^{*1}です。建築家によるトータルデザイン設計によってスマートデザインを体現した同機は、段ボールを使用しているとは分からない洗練された外観と、さらに堅牢さを兼ね備えた斬新なチェックイン機となっています。



「デザイン、構造設計は、Peachと地元建築事務所「屋根裏設計^{*2}」が共同開発、機能的かつスタイリッシュなデザインを実現しました」

*1 自社調べ

*2 屋根裏設計(大阪府中央区、代表:寺田 雅史)・・・大阪を中心に建築設計、インテリアデザイン、プロダクトデザインなどを業務としており、設計は、住宅、歯科医院、美容院、洋服店、子供服店、帽子専門店、レストラン、居酒屋など多岐にわたる。建築デザインを通して、多くの人の気持ちや人生に少しでも影響を与えることができるよう、おらかな器のような建築を目指している。

この新チェックイン機の導入により、トータルエクスペリエンス時間の短縮化、チェックイン機の広告媒体化、そしてコスト削減効果が期待できます。

<チェックイン時間の短縮化>

従来比2倍となる大型モニターを搭載し、チェックイン機の高さも増したことで、ターミナル混雑時でもチェックイン機の位置を把握しやすくなります。また、従来機では、「最速5秒」と搭乗券発券時の処理時間の速さをうたっていましたが、新チェックイン機ではモニターの大型化により、チェックインのために列に並ばれているお客さまへのアプローチも可能になります。新チェックイン機の前に並ばれているお客さまに対し、大型モニターからパスポートの準備を間接的に促すなど、搭乗券発券時のみならず、チェックインの準備を含むトータルエクスペリエンスの短縮を実現します。

さらに、従来機では日本語、英語、中国語（繁体、簡体）、韓国語の4か国語、5言語を操作の際に任意で選択ができましたが、新チェックイン機では予約番号を認識すると予約時の言語が自動で表示されるようになり、増加する訪日外国人のお客さまの対応がよりスムーズになります。

現在、これらチェックイン時のトータルエクスペリエンスの短縮を実現する一連のプロセスについて、特許を出願しております。



「モニターを15インチから32インチに大型化、上下を自由に分割し、それぞれ別の表示が可能に」

ウェブサイト: www.flypeach.com

Facebook ページ: www.facebook.com/peach.aviation

YouTube 公式チャンネル: www.youtube.com/user/PeachAviation

<広告媒体化>

新チェックイン機の外装は段ボールで構成されているため、外装の着せ替えが容易に行えます。新チェックイン機にブランドのロゴや、新商品のアイコンを掲載するなど、広告媒体として活用することが可能になります。また端末ごとに絵柄を変えることも出来るため、例えば就航先で大きなお祭りがある際など、その就航先の空港の端末のみ絵柄を変えるなども可能になります。



「外装は取り外しができ、あらゆるデザインに対応、広告媒体としての活用も検討」

<コスト削減効果>

通常、チェックイン機が大型化する場合は、コストの増加が見込まれますが、建築家を交え段ボールを外装に使用したチェックイン機を共同開発し、機材としての性能や強度を保ちつつも、コストを抑えたかたちでチェックイン機の大型化に成功しました。新チェックイン機は、一般的に同サイズのチェックイン機を製造する際に発生するコストと比較すると、約5分の1のコストで製造することが出来ます。また、従来機より底面積を縮小し、空港ターミナル内での設置スペースを抑えるほか、段ボールなどの軽量素材を活用していることで、運搬時や設置時に発生する費用の削減にも寄与します。

Peachでは、これからも航空業界にイノベーションを起こし、気軽で楽しい空の旅を提供し、人々のライフスタイルをより豊かにしてまいります。